

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大呂簡易水道施設修繕事業	智頭町	2,475,000	2,475,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大呂簡易水道施設修繕事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町
交付金事業実施場所	智頭町大字大呂	
交付金事業の概要	<p>令和3年春頃より配水池の水量が激減し、町担当者や事業者に調査を依頼したところ、畑下の水道管に漏水箇所が発見されました。しかし、漏水箇所が耕作中の畑下であり、大型重機が入れず高額な費用がかかることから、令和4年春頃に仮設配管を地上に設置し応急措置としました。</p> <p>しかし、この仮設配管の材質はポリエチレンであり、地上に設置されているためとくに夏期の炎天下や冬季の凍結に非常に脆弱です。炎天下では水道からお湯しか出ない状況になったり、冬期には管の凍結により水の供給が行えなくなったりしてしまいます。対策として、住民たちの手で配管をビニールシートで覆い、なんとか生活水の供給を行ってきましたが、長期間の安定的な使用については不安な状況が続いています。さらに、畑下の漏水箇所に加えて集落の県道沿いにも漏水箇所が発見されており、生活水の確保は喫緊の課題となっています。</p> <p>本事業では水漏れの発生していた集落内の簡易水道2カ所の復旧工事の実施し、水道を利用している16世帯の生活における安心・安全を保証します。また、本事業によって簡易水道を修繕することにより、周辺住民の発電事業に対する理解が得られます。住民生活にとって最も重要な生活水を安定的に確保し、安心して暮らせる地域とするため本工事を実施します。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第7次智頭町総合計画（平成29年度～令和8年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3部 基本計画 6 環境整備 施策1 施設の整備や管理 （以下、第7次智頭町総合計画より一部抜粋） <p>町民の暮らしを支える本町内の公共施設、道路や橋梁などの公共インフラを利便性だけでなく、安全を確保していく維持管理が不可欠です。</p> <p>こうした暮らしを支える基盤について、安全性などの点検を進め、老朽化した施設や設備については更新・長寿命化を図るなど、町民の日々の生活に支障をきたさないよう、安全を確保するために必要な対策を行います。</p> <p>目標：簡易水道を利用している16世帯にアンケートを行い事業前後における住民の満足度を調査し、9割以上が満足</p>	

事業開始年度	令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	住民の満足度 90%以上	満足度：やや満足以上の回答をした者÷ 回答者数×100	成果実績	%	86	
			目標値	%	90	
			達成度	%	96	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価することにより、事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
老朽化により漏水していた水道管が修繕されたことで、脆弱な仮設配管を撤去し、水道管本体を利用できるようになった。これにより、安定して水供給ができるようになった。アンケートでも「修繕によって安心して水道を利用できるようになった」「電源立地の事業をぜひ続けてほしい」という回答が見られた。一方で、「どんな工事をしたのか分からない」という意見もあったため、来年度以降の事業では、集落周知にさらに力を入れていきたい。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	開削工事及び小口径推進工事等	活動実績	m	23		
		活動見込	m	23		
		達成度	%	100%		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	2,475,000					
交付金充当額	2,475,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,475,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
大呂簡易水道施設修繕事業		指名競争入札		有限会社檀原設備 (智頭町)		2,475,000
交付金事業の担当課室	企画課					
交付金事業の評価課室	企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	郷原公民館 空調設備設置事業	智頭町	960,300	800,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	郷原公民館空調設備設置事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町	
交付金事業実施場所		八頭郡智頭町郷原	
交付金事業の概要	<p>「郷原公民館」は50世帯以上ある郷原集落内で人々の拠り所としてミニデイなどのお年寄りの集い、部落役員会などに利用されており、災害時の避難場所にも指定されている地域の中心となる施設です。</p> <p>しかし、同施設は冬の寒さや猛暑に対応できる空調設備が十分に整っておらず、冬場は対流式ストーブでなんとかしのいでいるものの、夏場については人が集まって何かできるという環境ではなくなっており、町民活動に支障をきたしています。令和4年度の気象庁による観測データにおいて、智頭町内の気温は7月のうち22日、8月のうち25日、9月のうち10日が最高気温30度以上の真夏日であり、また、冬場においては12月のうち23日、1月のうち30日、2月のすべての日で最低気温が零度以下となる冬日になっており、こうした気温の中で長時間過ごせば体力のない子どもや高齢者は体調を崩してしまうこともあります。さらに、足が悪く移動手段を持たない独居の高齢者は離れた場所にある避難所へは移動しづらいため、猛暑の夏場にも冬の寒い時期にも、気兼ねなく徒歩で安心して避難できる場所が必要です。</p> <p>四季を通じて町民が日々の文化活動を心地よく行い、災害時には安全に避難できる場所として使用するため、空調設備整備を進めます。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第7次智頭町総合計画（平成29年度～令和8年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3部 基本計画 3 学び 施策5 生涯学習のステージづくり （以下、第7次智頭町総合計画より一部抜粋） 一人ひとりが地域で生きがいをもって充実した暮らしを送るためには、地域の文化的活動・サークル活動・スポーツ活動なども重要な役割を果たします。そこで、さまざまな世代の学びの機会、生涯学習の機会づくりに向けて、既存施設の生涯学習、交流の場としての活用、文化やスポーツなどに取り組むサークルなどへの活動支援などを進めます。 ・第3部基本計画 6 環境整備 施策5 消防・救急 （以下、第7次智頭町総合計画より一部抜粋） 本町は迅速な救助が困難な山間地や山岳なども抱えています。もしもの時に迅速かつ適切な対応ができるよう体制整備を進め、災害時に必要な情報の共有、緊急時の連絡体制確立などの災害対策体制の確立を進めます。 		
事業開始年度	令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	空調設備導入に関して周辺住民の満足度90%	満足度：やや満足以上の回答をした者÷回答者数×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	90		
			達成度	%	111		
	評価年度の設定理由						
	事業完了後速やかに評価することにより事業改善を図るため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<p>本年は記録的な猛暑が発生し、また12月以降は10年に1度の寒波による冷え込みが続くなど寒暖差が激しく、高齢者をはじめ施設を利用する住民から高い満足度を得られました。アンケートでは、「快適に会合ができるようになった」「公民館に行くのが楽しみになった」など、前向きな意見が多く、このアンケート結果からも、住民たちの憩いの場・災害時の避難所である本施設に空調設備が設置できたことは大変良かったと感じています。今後も町として本交付金の周知・活用、地元住民の理解に努めていきます。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度	
	空調設備の設置	活動実績	台数	2			
		活動見込	台数	2			
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考			
総事業費	960,300						
交付金充当額	800,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	800,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
郷原公民館空調設備設置事業		随意契約		牛臥電気工事有限公司 (智頭町)		960,300円	
交付金事業の担当課室	智頭町役場 企画課						
交付金事業の評価課室	智頭町役場 企画課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦津集会施設どんぐりの館空調設備設置事業	智頭町	1,718,860	1,053,000	

II. 事業評価個表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	芦津集会施設どんぐりの館空調設備設置事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		智頭町			
交付金事業実施場所		八頭郡智頭町芦津			
交付金事業の概要		<p>「どんぐりの館」は、平成5年設立の芦津集落住民の集会施設です。約80畳ある同施設の和室は100世帯近くある芦津集落内で高齢者をはじめとした人々の拠り所としてミニデイ、健康体操、歌笑クラブ等、週3～4回の利用があります。また、災害時の避難場所にも指定されている地域の中心となる施設です。</p> <p>しかし、同施設は冬の寒さや猛暑に対応できる空調設備が十分に整っていません。これまで夏場は扇風機、冬場は石油ストーブでしのいできましたが、近年の寒暖差に対して設備が非常に脆弱であり、町民活動に支障をきたしています。令和4年度の気象庁による観測データにおいて、智頭町内の気温は7月のうち22日、8月のうち25日、9月のうち10日が最高気温30度以上の真夏日であり、また、冬場においては12月のうち23日、1月のうち30日、2月のすべての日で最低気温が零度以下となる冬日になっており、こうした気温の部屋の中で長時間過ごせば体力のない子どもや高齢者は体調を崩してしまうことも多いです。</p> <p>四季を通じて町民が日々の文化活動を心地よく行い、災害時には安全に避難できる場所として使用するため、空調設備整備を進めます。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第7次智頭町総合計画（平成29年度～令和8年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3部 基本計画 3 学び 施策5 生涯学習のステージづくり （以下、第7次智頭町総合計画より一部抜粋） 一人ひとりが地域で生きがいをもって充実した暮らしを送るためには、地域の文化的活動・サークル活動・スポーツ活動なども重要な役割を果たします。そこで、さまざまな世代の学びの機会、生涯学習の機会づくりに向けて、既存施設の生涯学習、交流の場としての活用、文化やスポーツなどに取り組むサークルなどへの活動支援などを進めます。 ・第3部基本計画 6 環境整備 施策5 消防・救急 （以下、第7次智頭町総合計画より一部抜粋） 本町は迅速な救助が困難な山間地や山岳なども抱えています。もしもの時に迅速かつ適切な対応ができるよう体制整備を進め、災害時に必要な情報の共有、緊急時の連絡体制確立などの災害対策体制の確立を進めます。 			
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由					
	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
	空調設備導入に関して周辺住民の満足度90%	満足度：やや満足以上の回答をした者÷回答者数×100	成果実績	%	83
			目標値	%	90
			達成度	%	92

交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後速やかに評価することにより事業改善を図るため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本年は記録的な猛暑が発生し、また12月以降は10年に1度の寒波による冷え込みが続くなど寒暖差が激しく、「窓を開けても暑くてこたえていたが空調設備ありがたい」「灯油を運ぶのが大変だったので冬場も助かっている」など、ミニデイに通う高齢者をはじめ施設を利用する住民から一定の満足度を得られました。これらのアンケートの結果からも、住民たちの憩いの場・災害時の避難所である本施設に空調設備が設置できたことは大変良かったと感じています。</p> <p>その一方で、施設を普段使用しない住民からは「施設を普段使わないので実感がない」と満足な回答を得られませんでした。このことから、今後は施設利用の促進の中で、本交付金による事業の周知を行っていきます。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度	年度	年度
	空調設備の設置	活動実績	台数	3		
		活動見込	台数	3		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,718,860					
交付金充当額	1,053,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	1,053,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
芦津集会施設どんぐりの館 空調設備設置事業		随意契約		白間電気 (智頭町)		1,718,860円
交付金事業の担当課室	智頭町役場 企画課					
交付金事業の評価課室	智頭町役場 企画課					